

## Level1: The Upper Ruins of Castle Whiterock

- ・かつての修道院跡。今では Slavers of Iron Manacle の住処となっている。

To: Level2,5

## Level2: The Slave Pits of Despair

- ・ White Roc Tribe から分派した Orc 一族である White Talon が住んでいる。Slavers of Iron Manacle から買った奴隷を使って水晶を掘り出して儲けている。
- ・ ここの Orc は普通とは違い、顔は青白く、髪は白灰色だ。Cloud Giant の血が混ざっているらしい。
- ・ 奴隷の一部はさらに地下の方へ転売しているらしい。長の Kaernga は Charm されていて、奴隷達は異常に安い値段で地下へ売られている。
- ・ 奥には地下深くへ通じるエレベーターがある。

To: Level3,7

## Level3: The Lower Dugeons of the White Roc Orcs

- ・ Orc の White Roc 一族が住んでいる。祖先も使っていたと言われる Great Morningstar が部族の誇り。長の Drugila は祖先が Cloud Giant に授かった Figurine of the White Roc を探している。
- ・ Stenchpot の原材料は地下の Troglodyte。

To: Level3a,4,5

## Level3a: The Ruins of the Cloud Giant Tower

- ・ Orc 達が掘り出した遺跡。White Roc Orc 達の祖先の Cloud Giant の骨と Figurine of the White Roc が眠っていた。

## Level4: Between a Whiterock and a Hard Place

- ・ Troglodyte 達が住んでいる。長の Benthoc は昔この辺りに住んでいた Red Dragon Benthosruthsa に授かった Half-Dragon。Benthos が死んでからは気が狂って "Monolith" を探し続けていた。

To: Level4a,6

## Level4a: The Clockwork Academy

- ・ かつて Gnome の学校である Clockwork Academy だったところ。Clockwork Academy は Golem 作成の学校として有名だった。
- ・ 当時の校長は Ergus Silverheel という Gnome で、彼が編集した Codex Autonomica と呼ばれる Golem 作成の本は Wizard に取っては大変価値のある本である。
- ・ 誰にも進入されていないため、魔法の罫、Illusory Wall、Golem など当時のまま残っていた。

## Level5: The Submerged Ruins of Castle Whiterock

- ・ 地殻変動で湖に沈んだ Castle Whiterock の低層。沈んだ建物の一部は Nixie や Merrow が住

- 居として使っている。
- ちょっとした島ほどもある巨大な Lake Monster がいるという噂もある。

## Level6: Smells Like Trouble

- Mountain Troglodyte の部族が住んでいる。こちらの部族は Level4 の Troglodyte とは違い好戦的。また、Bleak Theater とつながりがあり、少数だが Underground の種族も一緒に住んでいる。
- Stonebore Ant の巣がある。Troglodyte はこれを狩って鎧を作ったり、食料として食べたりしている。
- 調教されている Children of Bobugbubilz たちは長の Sossank が 6A から卵をもらってきて孵した。
- Sossank と Sleshu は Level7 から買ってくる体臭改善キノコを食べているため、臭いが普通の Troglodyte とは違う。

To: Level6A, 7

### Level6A: Ruined Chapel of Bobugbubilz

- いにしえのカエルの邪神、Bobugbubilz を奉る神殿。

### Level6B: The Halls of Forgotten Lore

- Order of the Dawning Sun の隠された図書館。
- 管理人は Lich の Lorus。彼は修行の末に悪の誘惑に打ち勝ち、正気を保ったまま Lich になって 1200 年もの間図書館を守り続けている。

## Level7: The Watery Way

- Minyard(Dryad の鉱石版) の Vulgaris がキノコを育てている。
- フロアのほぼ全面が川で、船か何かが無いと移動が出来ない。所々には浅瀬があり、操船が下手だと船が沈むかもしれない。
- Aboreth の Acanthus の住処がある。Acanthus は人間や Troglodyte を捕まえてきては Skum にしている。

To: Level6B, 7A, 8, 9

### Level7A: The Hidden Fane of Heironeous

- Order of the Sundered Scale が Castle Whiterock に作った拠点。

## Level8: The Far Garden

- Level7 にあるゲートの行き先。Demiplane の中に自然あふれる世界が広がっている。
- Centaur の Soras が治める Dawn-on-Stream の村は最近やってきた Trog 率いる Goblin 軍と敵対だったが、無事 Goblin 軍は全滅しました。
- Dawn-on-Stream の人口比は 26% pixie, 20% centaur, 18% pixie, 10% grig, 7% satyr, 7% nymph, 5% nixie, 4% unicorn, 2% treant, 1% other …あれ？半分近く Pixie? ちなみに Other はたぶん Human1 人と Fairy Dragon1 匹。

### Level8A: The Glade of Farewell

- 朝と夕方の 15 分だけ Dawn-on-Stream の町外れに現れる Silver Bridge を渡ると行ける。Far

Garden の Unicorn 達が死期を悟ると行く場所。

- ・元 Black Osprey の Vallisneria(今は Unicorn Paragon に転生して Hyelnevyuir と名乗っている)が守護者。

## Level9: Denizens of the Immense Cavern

- ・地上から Bleak Theater への通り道。主な住人は Giant や動物など。
- ・みんな大好き Advanced Groaning Spirit。

To: Level9A, 9B, 10

### Level9A: The Tomb of Ankhhotep

- ・なぜか洞窟の中にあるピラミッド。大昔に Black Osprey の Pelltar さんが自分の墓として使うために遠くの砂漠から Teleport で運んだんだってさ。
- ・中は掃除していなかったのでもまだ Pharaoh がいます。

### Level9B: Koborth's Tomb

- ・Black Osprey のリーダーだった Koborth の墓。Elweiss の Ghost が墓を守っていた。
- ・Horison Walker Vampire はかわいそうだね。

## Level10: The Bleak Theater

- ・Underground の住人が経営する闘技場。普段は虐殺ショーが主な演し物。また、闇市場も兼ねていて盗品など怪しげな物が売買されている。
- ・Half-Dragon Mindflayer の Impresario が一番大きい派閥のリーダー。Drow の Ereluc 家の勢力もそこそこ。
- ・Tower Tournament は "Undeath Green Giant" が優勝しましたとさ。

## Level11: Narborg - Outer Defenses

- ・Duergar の Vitri Vejik が築いた地底の砦の上層。現在は 3 代目の Thane Hrolad Vejik が治めている。
- ・Magic Item 持った Duergar おいしいです

## Level12: Narborg - Inner Keep

- ・砦の下層部。
- ・あいかわらず Magic Item 持った Duergar おいしいです
- ・マップは 3 ページに及び、Empty の部屋の数も半端ないメリケン ダンジョンでした。

## The Mud Sorcerer's Tomb

- ・Pelter が研究所として使っていた、Mud Sorcerer Tzolo の墓地。奥にたどり着くためには様々な罠とトリックをくぐり抜ける必要がある。
- ・Tomb of Horror に Inspire された "deadly first-edition-style dungeon" だそうです。

## Susurruth, The Palace of Whispers

- ・Githyanki たちの女王、Lich Queen Vlaakith が住む宮殿。Astral Plane に浮かぶ死せる神の死体の上に建てられた都市、Tu'narath の頭部分にある。
- ・"Whisper" の正体は宮殿の中で死に、捕らわれた魂たちのうめき声。常人が聞くと Shaken

になるが、Vlaakithにとっては心地よい音楽らしい。

- ・宮殿を守るのは Duthka'gith(Vlaakith の魔法によって作られた Half Red Dragon Githyanki) や Ch'r'ai(Vlaakith に仕える Inquisitor)、Githyanki Unique な Symbol など。

### Level13: The Demonhold

- ・Hulks of Zoretha の封印が解かれる事を恐れた Pelter は、異界から Evil Outsider が近寄れないように防御を施した。Whiterock の近くへ Summon/Teleport してきた Evil Outsider はここへと Redirect されるようにしたつもりだったが、誤って全ての Alignment Subtype を持つ Outsider が Redirect されるようになってしまった。
- ・Demonhold では Demon が最も勢力が強く、次に Devil、後はその他というように続き、日常的に戦いが行われている。脱出方法を探す者も多い。
- ・中で一番強いのは Nalfeshnee の Balfosa という Demon で、Ghaele の Fthirya はこいつを倒すのが目標らしい。
- ・Balfosa は Burning Maze への出口を塞いでいる。ちなみに、Burning Maze への入り口は Evil Outsider は通れない。

### Level13A: The Wizard's Redoubt

- ・Pelter が晩年住んでいた住居兼ラボ。倉庫もある。
- ・岩をたくさんの Disintegrate でぶち抜き、Wall of Stone と Stoneshape で成形した空間。さらに、入り口は Passwall しないと入れない。

### Level14: The Burning Maze

- ・Demonhold からつながっている。Pelter の日誌によれば、Zoretha はこの奥で眠っているらしいが…。
- ・至る所から溶岩が吹き出し、Fire Subtype の生き物が歩き回る自然洞窟。Fire への Resistance が無いのは甘え。
- ・奥部の建築物には昔は Rakshasa たちが住んでいたが、彼らは Pelter がこの区域を Material Plane から切り離した際に倒された。今は DM があちこちから連れてきたクソクリーチャーが住んでいるばかり。

### Level15: The Dragon's Lair

- ・Benthos が Ghost 化した時、彼の自分の物にならない世界を壊したいという怨念と、Lair と Burning Maze の環境が似ていた事が重なり、彼の Lair は Plane を越えて Zoretha の眠る場所へとつながった。
- ・このあたりの溶岩には酸も混ざっているため、うっかり触ると大怪我をしてしまうだろう。決して根性で耐えられるようなものではない。
- ・Benthos は Dragon なので、もちろんベッドは金貨とプラチナ貨の山。侵入者は金貨自身が動いて自動的に撃退するが、しょせん Golem なので場合によっては勝手に溶岩に入って溶けてしまう。寝床を盗られた Benthos 様はたいそうお怒りでしょう。

### The Last Level: The Temple of Zoretha

- ・たくさんの巨大なモノリスが立ち並ぶ洞窟。これらのモノリスは休眠状態の巨人で、適切な儀式によって目覚めた後 Material Plane を破壊しつくし、また休眠状態の自分たちの子どもを残すという。
- ・ここで Benthos と Xam'kras たちは Zoretha を蘇らせる儀式を行っている。

---

### サブクエスト